

## 安全データシート

JIS Z 7253:2019 に基づく安全データシート

作成日：2024年03月28日

文書番号：DSKK-CSDS-109

版番号：第1版

## 1. 製品及び会社情報

## 製品情報

販売名	AH プラス A ペースト
品番	60620110、60620115、60620118 等
用途	混和したペーストを拡大清掃後の根管内に歯冠側より充填することにより、根管の永久的な封鎖のために用いる。
使用の制限	本品成分（エポキシレジン及びアミン等）に対して、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

## 安全データシートの提供者の詳細

名称	デンツプライシロナ株式会社
住所	東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号 住友不動産汐留浜離宮ビル
電話番号	03-6264-2802
緊急連絡先	
電話番号	03-6264-2802（信頼性保証本部 品質保証グループ）

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

物理化学的危険性	該当しない	
健康に対する有害性	皮膚腐食性／刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2A
	皮膚感作性	区分 1
環境に対する有害性	該当しない	

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	警告
危険有害性情報	H315 皮膚刺激 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H319 強い眼刺激

注意書き

- 【安全対策】 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。（P260）  
取り扱い後は手をよく洗うこと。（P264）

<p>【救急処置】</p> <p>【廃棄】</p> <p>他の危険有害性</p>	<p>汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)</p> <p>保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)</p> <p>皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。(P302+P352)</p> <p>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)</p> <p>皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。(P333+P313)</p> <p>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+364)</p> <p>眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。(P337+313)</p> <p>内容物/容器を、国/地方自治体の規制に従って廃棄すること。(P501)</p> <p>情報なし</p>
--	--

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の別： 混合物

化学名	CAS 番号	官報公示整理番号(化審法)	含有率(%)
4,4'-イソプロピリデンジフェノール・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン重縮合物	25068-38-6	7-1279, 7-1283	10 - 30
ホルムアルデヒド・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン・フェノール重合体	9003-36-5	7-1285	1 - 5
酸化ジルコニウム	1314-23-4	1-563	10 - 15
二酸化ケイ素	7631-86-9	1-548	< 1

### 4. 応急措置

<b>応急措置</b>	
一般的情報	汚染された衣服は直ちに脱ぐこと。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、必ず医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	直ちに水と石鹼で洗い、よくすすぐこと。
眼に入った場合	眼を開いたまま流水で数分間洗い流すこと。 症状が続く場合は医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合	症状が続く場合は医師の診察を受けること。 口をすすいだ後、大量の水を飲むこと。
急性症状及び遅達性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急処置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素、粉末消火器または水噴霧。 大きな火災の場合は、水噴霧または耐アルコール泡消火器を使用すること。
使ってはならない消火剤	棒状注水

火災時の特有の危険有害性	情報なし
特有の消火方法	情報なし
消火を行う者の保護具及び予防措置	自給式呼吸保護具

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具	及び緊急時措置 保護服を着用すること。
環境に対する注意事項	製品が下水道や水路に流入しないようにすること。 水路または下水道に流入した場合は、該当する当局に通報すること。
封じ込め、浄化の方法及び機材	液体結合材（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収すること。 汚染物質は 13 項 に従って廃棄物として処分すること。 十分な換気を確保すること。
二次災害の防止策	情報なし

## 7. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない
設備対策	情報なし
一般的注意	食品、飲料、飼料から遠ざけること。 汚染された衣類は直ちに脱ぐこと。 休憩前と作業の終わりには手を洗うこと。 目や皮膚との接触を避けること。
保護具	
呼吸用保護具	換気のよい作業場であれば必要ない。
手の保護具	保護手袋を着用すること。 手袋の素材は不浸透性で、製品/物質/生成物に対して耐性がなければならない。 手袋の素材 適切な手袋の選択は、素材だけではなく、品質保証にも依存し、手袋の製造元によって異なる。この製品は複数の物質の混合物であり、手袋の素材の耐性を事前に計算することができないため、使用を開始する前に確認する必要がある。 推奨する素材：ニトリルゴム、ニトリルブタジエンゴム 透過性：レベル 3 以上 推奨される厚さ：0.38 mm 以上 手袋の素材の浸透時間 正確な透過時間は保護手袋の製造元が調べ、観測する必要がある。
眼及び/又は顔面の保護具	密閉度の高いゴーグル
皮膚及び身体の保護具	保護衣

特別な注意事項	情報なし
---------	------

## 8. 物理的及び化学的性質

物理状態	ペースト状
色	黄色
臭い	特有の臭い
融点/凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	該当しない
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	爆発の危険性はない
引火点	該当しない
自然発火点	該当しない
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水に不溶もしくは難溶
n-オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

## 9. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	情報なし
危険有害反応可能性	知られていない
避けるべき条件	情報なし
混融危険物質	強塩基、強力な酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物	知られていない

## 10. 有害性情報

急性毒性	
経口	LD <sub>50</sub> > 7,692 mg/kg (ラット) (本製品の推定値) LD <sub>50</sub> > 2,000 mg/kg (ラット) (4,4'-イソプロピリデンジフェノール・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン重縮合物) LD <sub>50</sub> > 5,000 mg/kg (ラット) (ホルムアルデヒド・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン・フェノール重合物)

経皮	LD <sub>50</sub> > 7,692 mg/kg (ウサギ) (本製品の推定値) LD <sub>50</sub> > 2,000 mg/kg (ウサギ) (4,4'-イソプロピリデンジフェノール・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン重縮合物)
吸入：ガス	データなし
吸入：蒸気	データなし
吸入：粉じん及びミスト	データなし
皮膚腐食性/刺激性	皮膚および粘膜を刺激する。
目に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼刺激性
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚接触により感作性が生じる可能性がある。
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし
追加情報	本製品は、社内で承認されている計算方法により、以下の危険性を示している：刺激性

## 1 1. 環境影響情報

生態毒性	
一般的注意	製品が地下水、水路、または下水道に流入しないようにすること。 たとえ少量でも地面に漏れると、飲料水にとって危険である。
水生環境有害性 (急性)	LC <sub>50</sub> /96h 1.5 mg/L (魚類急性毒性試験) EC <sub>50</sub> /24h 3.6 mg/L (オオミジンコ) EC <sub>50</sub> /72h 9.4 mg/L (Alg) 以上、4,4'-イソプロピリデンジフェノール・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン重縮合物 LC <sub>50</sub> /96h 2 mg/L (魚類急性毒性試験) EC <sub>50</sub> /24h 2 mg/L (オオミジンコ) 以上、ホルムアルデヒド・1-クロロ-2,3-エポキシプロパン・フェノール重合体
水生環境有害性 (長期間)	データなし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中への移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

## 12. 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県の許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託すること。 家庭ゴミと一緒に捨てないこと。 製品が下水道に入らないようにすること。
汚染容器及び包装	関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

## 13. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	3082
国連品名	環境有害物質(液体)
国連危険有害性クラス	9
副次危険等級	該当しない
容器等級	Ⅲ
海洋汚染物質	該当する
MORPOL73 付属書及び IBC コード によるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法に従う
航空規制情報	航空法に従う
陸上規制情報	消防法、道路法に従う
特別な安全上の対策	注意：その他の有害性物質
その他(一般的)注意	情報なし

## 14. 適用法令

労働安全衛生法	強い変異原性が認められた化学物質(ビスフェノールA型エポキシ樹脂中間体) 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 (別表第9の313:酸化ジルコニウム)(別表第9の165の2:二酸化ケイ素)
---------	---

## 15. その他の情報

用途上の注意	情報なし
記載内容について	この情報は当社の現在の知識に基づいています。ただし、これは特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものでもありません。 安全データシートには、販売店による輸送中や保管中の事故などにより大量の物質が放出された場合の危険性と取るべき措置が記載されています。 臨床現場で通常使用される材料の量については、製品の安全な使用と保管に必要な情報が添付文書に記載されています。
参照文書	Safety Data Sheet according to HPR, Schedule 1 "AH Plus Paste A", Version number 12, Reviewed on 02/26/2021.